



地域生物多様性増進活動支援センター 活動事例集

令和8年10月

環境省自然環境計画課 地域ネイチャーポジティブ推進室



北海道生物多様性保全活動連携支援センター



センターの概要	当センターでは、地域における生物多様性保全活動の推進を目的として、再生可能エネルギーの普及と生物多様性保全の両立や企業と協働した市民団体などへの活動資金の支援、外来種駆除活動、行政の地域戦略の支援、自然共生サイトへの登録支援などを実施しています。
具体的な取組	【取組項目】 ①生物多様性ダイアログの実施 ②活動資金の支援 ③北海道・札幌市の地域戦略の支援 ④自然共生サイト認定相談 ⑤外来種の駆除・普及活動 【主な取組・実績】 再生可能エネルギーとネイチャーポジティブの両立等をテーマに、EPO北海道と共催のダイアログを令和5年度～令和6年度に9回実施し約900名が参加しました。ほくー基金の助成事務局を受託し延べ218団体の助成に関与しました。北洋銀行の寄付を原資に道・札幌市等4者で「ほくよう生物多様性プロジェクト」を展開し「北海道生物多様性カード」を発行するなど、資金支援と普及を進めています。

■ 基本情報

運営主体

公益財団法人北海道環境財団

所在地

北海道札幌市中央区北4条西4丁目1番地伊藤・加藤ビル4階

ウェブサイト

<https://www.heco-spc.or.jp/HoBiCC/>

連携主体

企業・市民団体・行政



【市民活動の様子】

杜の都ネイチャーポジティブセンター

センターの概要	「市民、事業者、活動団体、学術機関、金融、行政その他の多様な主体の協働により、杜の都・仙台のネイチャーポジティブ実現を目指すとともに、生態系サービスの継続的享受や地域課題の解決、先進事例の発信や水平展開による生物多様性保全に取組み促進に貢献すること」を目的に、多様な主体による知識・資金・人材のローカルネットワーク形成に関すること、知識等の普及や専門家の紹介に関すること、資金の呼び込みや企業等の参加促進に関すること、人材の育成や機運醸成に関すること等の取組をおこなっています。
具体的な取組	【取組項目】 ①多様な主体によるローカルネットワーク形成 ②知識や専門家の紹介 ③資金の呼び込み・企業等の参加促進 ④人材の育成 【主な取組・実績】 令和7年度のフォーラムに170人が参加し、自然共生サイト認定は2サイトの申請を支援しました。会員77名のメーリングリストを活用した情報提供や専門家派遣、勉強会を実施しました。R6年度は支援証明書の申請1件を支援したほか、生き物観察会や大型イベント出展等を通じて、資金の呼び込みと人材育成を進めています。

■ 基本情報

運営主体

仙台市（環境共生課）

所在地

宮城県仙台市青葉区二日町6-12 第2仮庁舎 4 階

ウェブサイト

<https://www.city.sendai.jp/kankyochose/npc.html>

連携主体

市民・事業者・活動団体・学術機関・金融・行政



【杜の都ネイチャーポジティブフォーラムの様子】

那須塩原市サステナブルセンター

センターの概要	本市は、「2050 Sustainable Vision 那須塩原 ～環境戦略実行宣言～」で掲げる「持続可能な環境都市」の実現に向けて、多様な主体との連携による環境政策を推進しています。
具体的な取組	【取組項目】 ①多様な主体間の連携・協力のあっせん ②専門家の紹介 ③情報の収集・提供 【主な取組・実績】 市内外の企業・団体等に対するマッチングによる地域生物多様性増進活動の促進や増進活動実施計画の認定を支援しています。また、希少野生動植物の調査結果の整理等に取り組み、活動の土台となる情報基盤の整備を進めています。

■ 基本情報

運営主体

那須塩原市（環境戦略部ネイチャーポジティブ課）

所在地

栃木県那須塩原市共壑社108番地 2

ウェブサイト

<https://www.city.nasushiobara.tochigi.jp/machizukuri/kankyo/22209.html>

連携主体

企業、団体、研究機関、学校、個人等



【希少植物保全活動の様子】

東京都生物多様性推進センター

センターの概要	令和6年4月に、都内の保全活動に係る各主体間における連携・協力の斡旋、必要な情報の提供や助言を行う拠点として設置しました。都内の生物多様性の保全・回復、持続的な利用のため、普及啓発や各種体験プログラムを通じ、保全活動の多様な機会を創出するとともに、適切な緑地の維持管理及び貴重な動植物の保全を行い、生物多様性の保全と自然との共生の実現に貢献していきます。
具体的な取組	【取組項目】 ①保全・回復、持続的な利用のための取組 ②東京都保全地域における取組 【主な取組・実績】 参加型プログラム「Tokyo Nature Class」などの子ども向け体験に加え、「緑のボランティア指導者育成講座」や「東京都サポートレンジャー講習」などの人材養成プログラムを展開しています。保全地域では維持管理と貴重な動植物の保全、体験プログラム「里山へGO!」、企業・NPO等と連携した「東京グリーンシップ・アクション」、学校と連携した「東京グリーン・キャンパス・プログラム」などを実施し、保全活動の機会創出と情報発信を進めています。

■ 基本情報

運営主体

東京都（環境局自然環境部）

公益財団法人東京都環境公社（環境共生部）

所在地

東京都立川市曙町1-22-17アーバンセンター立川4階

ウェブサイト

<https://tokyo-biodiversity.metro.tokyo.lg.jp/>

連携主体

企業・学校・NPO・ボランティア団体 等



【里山へGO！（田植え）の様子】

長野県生物多様性センター

センターの概要	令和7年12月16日に開設した長野県生物多様性センターです。信州大学の東城教授をセンター長に招聘し、阿部知事とともに開所式・看板掛けを行いました。開設からの日は浅いものの、希少種保護対策の方策等に関する相談受付や有識者の紹介、地域活動との連携を通じて、県内の生物多様性保全に係る中間支援に取り組んでいます。
具体的な取組	【取組項目】 ①センターの開設・体制整備 ②相談受付・有識者の紹介 ③地域活動との連携 【主な取組・実績】 令和7年12月16日に長野県生物多様性センターを開設し、信州大学の東城教授をセンター長に招聘、阿部知事とともに開所式・看板掛けを実施しました。開設後は、希少種保護対策についての方策等に関する相談（4件ほか）、有識者の紹介（2件ほか）、地域活動との連携（2件ほか）に対応しています。令和8年度は、生物多様性関係セミナーの実施、自然共生サイト認定支援（相談・補助制度）、住民向け生物多様性ガイドブックの作成、生物多様性関係情報の発信力拡充を予定しています。

■ 基本情報

運営主体

長野県（自然保護課・長野県環境保全研究所）

所在地

長野県長野市北郷2504-120（県環境保全研究所飯綱庁舎内）

ウェブサイト

<https://www.shinshu-ikimono.pref.nagano.lg.jp/>

連携主体

有識者・地域活動団体・行政



【開所式の様子】

愛知県生物多様性増進活動支援センター

センターの概要

2021年2月に策定した生物多様性基本法に基づく「あいち生物多様性戦略2030」を推進しています。「人と自然が共生するあいち」を長期目標とし、科学的な知見に基づく多様な主体の協働により生き物の生息生育空間をつなぐ「生態系ネットワークの形成」と、県民の日常生活、企業や行政等の社会経済活動に生物多様性が組み込まれ活動につながる「生物多様性主流化の加速」を両輪とする「あいち方式2030」により各種事業を推進しています。

具体的な取組

【取組項目】
 ①自然共生サイト支援業務 ②あいち生物多様性マッチング ③専門家派遣
 ④企業のための生物多様性保全活動セミナー ⑤県内事業者向けネイチャーポジティブ経営推進セミナー
 ⑥あいち生態系ネットワーク協議会地区間交流会 ⑦あいち生物多様性サポーターズ

【主な取組・実績】

当センターでは、自然共生サイトの認定支援や生物多様性保全団体と事業者のマッチング、専門家派遣を通じて、生物多様性保全活動を推進しています。また、企業向けセミナーやネイチャーポジティブ経営推進セミナー、あいち生態系ネットワーク協議会地区間交流会を開催し、企業や地域の取組を支援しています。さらに、「あいち生物多様性サポーターズ」を通じて県民への情報発信を行い、より多くの人に生物多様性に関心を持ってもらえるよう働きかけています。

■ 基本情報

運営主体

愛知県（環境局環境政策部自然環境課）

所在地

愛知県名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

ウェブサイト

<https://www.pref.aichi.jp/site/kankyo/sizen-ka.html>

連携主体

自然環境保全団体・企業・行政 等



【自然共生サイト支援業務の様子（2025年実施）】

なごや生物多様性センター

センターの概要	当センターでは、身近な自然を守り育てる活動を推進するため、なごやの生きものに関する情報を次世代に伝えるために収集・発信を行うとともに、市民・専門家・行政の協働によるなごやの身近な自然の調査・保全活動を行っています。
具体的な取組	【取組項目】 ①生きもの情報の収集・発信 ②市民との協働による生きもの調査 ③連携・交流とネットワークづくり 【主な取組・実績】 名古屋市版レッドリスト・レッドデータブックの改定、標本の収蔵とそれを活用した出前講座、機関紙「なごやの生物多様性」等の発行、センターまつりや生物多様性カフェなどにより情報発信と普及啓発を推進しています。保全活動協議会やNPO・専門家と協働し、生物調査やアライグマ等外来種の防除を実施しています。研究機関・大学や関係団体との情報交流・連携、市民活動団体への支援、生物多様性ユースひろば等を通じ、多様な主体が協働する場を広げています。

■ 基本情報

運営主体

名古屋市（環境局環境企画課）

所在地

愛知県名古屋市天白区元八事 5 丁目230番地

ウェブサイト

<https://www.city.nagoya.jp/kurashi/kankyuu/1012463/1034795/1012528.html>

連携主体

市民・専門家・行政



【小学校での出前講座の様子】

堺いきもの情報館/堺生物多様性センター

センターの概要	堺いきもの情報館は、堺市の自然や生き物の魅力と生物多様性の大切さを発信するウェブプラットフォームです。生き物の投稿機能や図鑑、イベント情報、動画、子ども向けコンテンツ等を通じて楽しく学べるほか、レッドリストや外来種情報、保全活動団体の紹介も行い、多様な主体が連携して自然と共生する社会の実現を目指しています。
具体的な取組	【取組項目】 ①情報発信・イベント開催による普及啓発 ②活動団体との連携推進 【主な取組・実績】 「いきもの新聞」「自由研究」「いきものクイズ」等のコンテンツ発信や外来種駆除イベントの開催を通じ、子どもが生き物に興味を持ち自然と関わるきっかけづくりを推進しています。あわせて保全活動団体との連携を進め、多様な主体が協働して自然と共生するまちづくりを展開しています。

■ 基本情報

運営主体

堺市（環境局環境保全部環境共生課）

所在地

大阪府堺市堺区南瓦町 3 番 1 号 堺市役所高層館 4 階

ウェブサイト

<https://www.sakai-ikimono.jp/>

連携主体

堺市生物多様性ネットワーク会議



【外来魚バスターの様子】

やまぐち生物多様性センター

センターの概要	生物多様性保全に関する連携・協力の斡旋、必要な情報の提供や助言などを行うことを目的として、やまぐち生物多様性センターを設置しました。民間による生物多様性保全の課題は、高齢化や地域の人口減少等による継続的な管理体制の構築、活動に参加する人材の確保であると考え、生物多様性に関心はあるものの、何をどう取り組みればよいかわからない企業や団体等の支援の必要性を考え設置しました。
具体的な取組	【取組項目】 ①取組事例の紹介セミナー ②応援宣言企業・団体の登録・マッチング ③自然共生サイトでの保全・専門家派遣 【主な取組・実績】 セミナーで国・県・企業等の取組を紹介し、参加団体は令和6年の22団体から令和7年は48団体へ拡大しました。生物多様性応援宣言企業・団体の登録・マッチングにより参加型の保全活動を提供し、自然共生サイト認定に向けて支援員による保全や専門家派遣事業を実施しています。関心はあるが取り組み方がわからない企業・団体等の主体的な活動を後押ししています。

■ 基本情報

運営主体

山口県（環境生活部自然保護課）

所在地

山口県山口市滝町1番1号

ウェブサイト

<https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/41/248025.html>

連携主体

企業・団体等



【セミナーの様子】

とくしま生物多様性センター

センターの概要	当センターでは、各主体間（生物多様性の保全と持続可能な利活用に関わる県民・事業者・研究者・行政等）の交流や活動に必要な情報の収集・発信、人材の育成・活用を推進することにより、生物多様性に関する諸課題の解決を図ります。
具体的な取組	【取組項目】 ①支援希望者の連携・協力あっせん・相談対応 ②有識者の紹介 ③希少動植物関係情報発信 ④イベント開催・観光情報発信・HP運営 等 【主な取組・実績】 第8回とくしま生物多様性活動推進フォーラム「徳島県における希少野生生物保護の取組み」 https://www.youtube.com/watch?v=3dsiPZoaj8I

■ 基本情報

運営主体

徳島県（生活環境部サステナブル社会推進課）

所在地

徳島県徳島市万代町1丁目1番地

ウェブサイト

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kurashi/shizen/7301403/>

連携主体

県民・事業者・研究者・行政



【とくしま生物多様性活動推進フォーラムの様子】

北九州ネイチャーポジティブセンター

センターの概要

北九州市では、都市に近接した豊かな自然「アーバンネイチャー」を活かし、市内各所に点在する10の生物多様性に関する施設を一体的に「北九州ネイチャーポジティブセンター」としています。各施設の特徴を活かし、自然とのふれあいの場の提供、情報発信やイベントの実施、環境学習の推進、生物多様性に関する情報の収集・蓄積、関係者のマッチングや保全活動の実施、企業と連携したネイチャーポジティブ経営への移行支援を一丸となって行っています。

具体的な取組

【取組項目】

①自然とのふれあいの場の提供 ②統合的な情報発信・連携イベントの実施 ③環境学習の推進④生物多様性に関する情報の収集・蓄積 ⑤関係者のマッチング・環境保全活動の実施
⑥企業との連携によるネイチャーポジティブ経営への移行支援

【主な取組・実績】

響灘ビオトープでは、企業との協働によるジャンボタニシの駆除活動や、企業による除草ボランティア及びコアジサシのデコイ設置を実施しました。山田緑地では、企業との協働による薪炭林管理を行っています。また、各施設を巡り学びを深める連携イベント「ネイチャーポジティブスタンプラリー」を実施し、10施設が一体となった普及啓発と企業連携を推進しています。

■ 基本情報

運営主体

北九州市（環境局ネイチャーポジティブ推進課）

所在地

福岡県北九州市若松区響町一丁目126-1 他9施設

ウェブサイト

<https://www.city.karatsu.lg.jp/page/35829.html>

連携主体

企業・市民・活動団体・行政



【響灘ビオトープ ジャンボタニシ駆除の様子】

センターの概要	唐津市では、生物多様性保全活動を推進するために、広く市民に市や市民団体、企業、大学などの生物多様性に関する情報を発信しています。また、市を中心としたプラットフォームを構築し、各主体の活動の協働を後押ししています。
具体的な取組	【取組項目】 ①自然共生サイト認定に向けたモニタリング調査 ②企業とのマッチング・研修 ③海域モニタリング調査 ④自然共生サイト相談対応 ⑤出前講座・高校との連携 ⑥地場製品のブランド化支援 ⑦市民等勉強会の開催 ⑧唐津5R2プロジェクトとの連携・接続 【主な取組・実績】 地元団体・中学生や専門家と協働し、陸域・海域で自然共生サイト認定に向けたモニタリング（計30地点・69名、潜水や環境DNA測定）を実施しました。企業とのマッチング研修（13回・68名）や学生向け出前講座（延べ86名、大阪・関西万博へ登壇）、漁業者向け勉強会（24名）等を通じ、地域主体の自然環境保全と担い手育成を進めています。また、自然共生サイト内で生産される農林水産物等のブランド化を支援し、自然環境の保全と地域産業の活性化、保全活動の価値の地域経済への還元を進めています。

■ 基本情報

運営主体

唐津市（市民環境部環境課）

所在地

佐賀県唐津市西城内 1 - 1

ウェブサイト

<https://www.city.karatsu.lg.jp/page/35829.html>

連携主体

市・市民団体・企業・大学



【自然共生サイト内で生産される農林水産物のブランド化支援】

登録方法と活用できる交付金（自治体ご担当者向け）

地域生物多様性増進活動支援センターの役割

地域生物多様性増進法に基づき、地方公共団体は、「地域生物多様性増進活動支援センター」を設置するよう努めることとされています。

地域生物多様性増進活動支援センターは、地域に根差す中間支援組織として、関係者間における連携及び協力の斡旋、有識者の紹介、必要な情報の収集、整理、分析、助言などを行います。

地域生物多様性増進活動支援センターを設置した場合の登録事務

- ・ 環境省ホームページからダウンロード可能な「登録申請フォーム（Excel）」に記入し、環境省へ提出（内規等がある場合は併せて提出）していただくだけで登録事務は完了となります。
- ・ また、登録後は、環境省ウェブサイトで全国の設置状況として公表・紹介いたします。

[地域生物多様性増進活動支援センターについて](#) | [自然共生サイト](#) | [30by30](#) | [環境省](#)

地域生物多様性増進活動支援センターの設置又は運営に活用できる交付金等の情報（令和8年8月現在）

【生物多様性保全推進支援事業：事業メニュー 生物多様性増進活動基盤整備】

（交付対象となる事業内容）

地域生物多様性増進活動支援センターの設置又は運営に係る体制構築並びに同センターが実施する取組

（交付対象事業者）

地域生物多様性増進活動支援センターの設置者/管理者又は設置を予定している地方公共団体

（交付率・交付額）

事業費の1/2以内

（事業期間）

原則2年以内（最長3年）

■ 問合せ窓口

環境省 自然環境局 自然環境計画課 地域ネイチャーポジティブ推進室
TEL 03-5521-8343（直通）／代表 03-3581-3351
〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館